

前述の定義以外にも、 以下の定義を加える場合もある。
④ 高純度等、特異な形態で優れた機能を発揮する元素 →超高純度鉄 (Fe),高純度非鉄金属,...
⑤ 少量、微量で特異な機能を発揮する元素 (高付加価値を実現できる元素)
⑥ これまで用途が少なく、工業的には未開発である元素 →オスミウム (Os),アクチノイド,超高純度金属,...

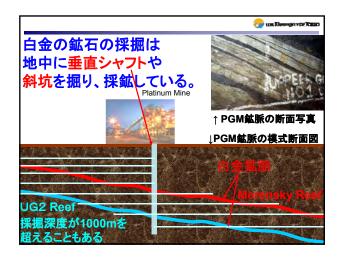


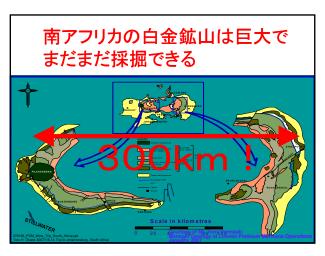
















東京大学 生産技術研究所 岡部 徹 (配付資料)













東京大学 生産技術研究所 岡部 徹 (配付資料)







レアメタルの鉱床の多くは、 地球が生んだ"奇跡"であり、 また、

採掘に伴い貴重な自然環境を破壊し、 製錬には多量のエネルギーを消費する。

28



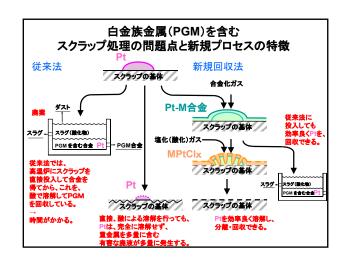


現在、岡部研で研究を進めている課題:

気相を介してコレクターメタルを供給し、 PGMを合金化(・抽出)後、 気相を介して酸化(塩化)剤を供給し、 易溶性の白金化合物に変換する 新しいリサイクルプロセス

→基本的にガス反応を利用するので 複雑な形状をしたスクラップからの 貴金属の粗取りなどに適している。

31



Mg合金化処理の溶解効率への影響 塩化処理したMg-Pt合金の溶解効率 混合反応 気相反応 100 80 80 7 _{chlo.} = 773 K 7 _{dis.} = 353 K t' = 15 min Sol. = 10 M HCl aq. V_{sol.} = 45 ml ↓: Not dissolved. Mg-Pt ď. ᇁ dissolved 40 純Pt Mg−Pt ğ 純Pt Ptの溶解効率 HCl aq.∼ 純Pt粉末 < Mg-Pt合金 100%溶解!! ³³33

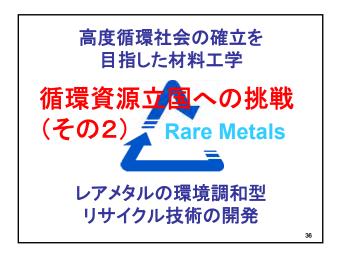
現在、岡部研で研究を進めている課題:

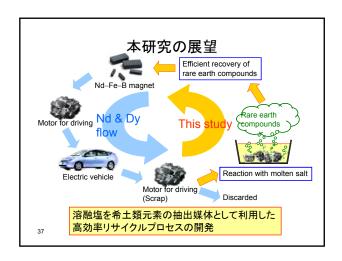
気相を介してコレクターメタルを供給し、 PGMを合金化(・抽出)後、 気相を介して酸化(塩化)剤を供給し、 易溶性の白金化合物に変換する 新しいリサイクルプロセス

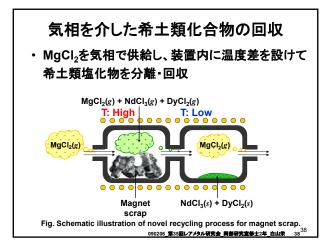
→基本的にガス反応を利用するので 複雑な形状をしたスクラップからの 貴金属の粗取りなどに適している。

34

将来的には、 大型のプラントを必要とせず、 塩水や塩酸などで簡単に 貴金属(Au, Pt, Rh...)が溶かせるような、 環境調和型の 画期的なリサイクルプロセスを開発したい







大雑把にいうと、自動車1台には、

金(Au) 0.2 ~ 0.5 g(電子基盤)

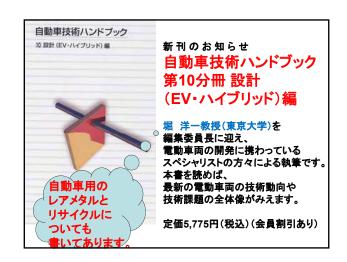
銀(Ag) 2 ~ 5 g(電子基盤)

銅(Cu) 20~30 kg

(HV: \sim 50 kg, EV: \sim 60 kg)

白金(Pt) 0.5~2.5 g パラジウム(Pd) 1.4~5 g ロジウム(Rh) 0.2~0.6g

が必要。



ちなみに、携帯電話1台には、

金(Au) 0.02 ~ 0.1 g

(品位 300~2000 ppm)

銀(Ag) 0.1 ~ 0.6 g

(品位 1000~8000 ppm)

銅(Cu) 10~30 g

(品位 100,000~400,000 ppm)

白金(Pt) 0.0002~0.002 g パラジウム(Pd) 0.008~0.07 g 貴金属のリサイクル業者にとては、 スクラップ(主に基盤や触媒)に含まれる、

金(Au) (品位 100~2000 ppm)

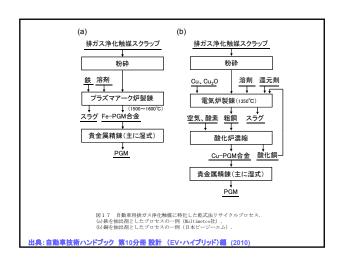
銀(Ag) (品位 1000~8000 ppm)

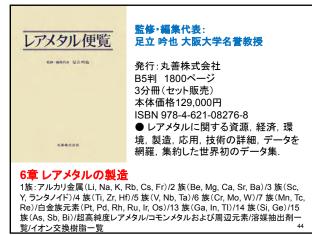
|銅(Cu) (品位 100,000~400,000 ppm)

白金(Pt)

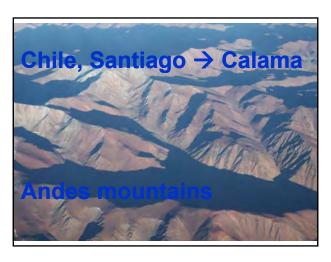
パラジウム(Pd)

の分析と評価が最も重要













東京大学 生産技術研究所 岡部 徹 (配付資料)

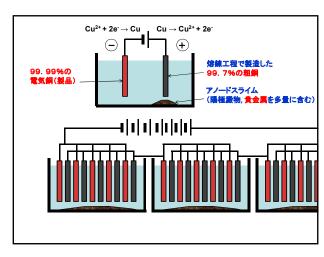






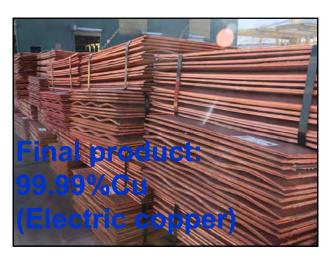




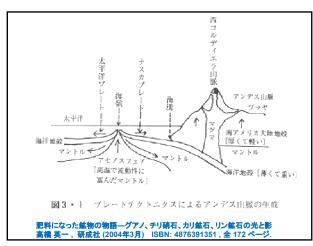


東京大学 生産技術研究所 岡部 徹 (配付資料)





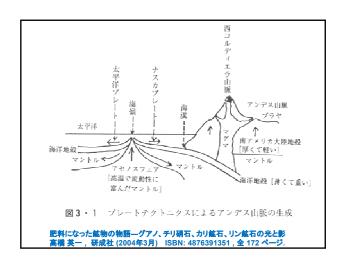




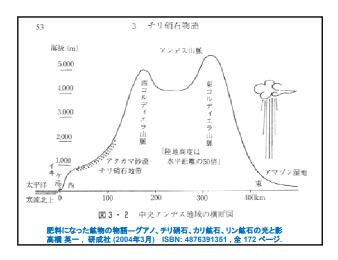




東京大学 生産技術研究所 岡部 徹 (配付資料)













東京大学 生産技術研究所 岡部 徹 (配付資料)







ボリビア多民族国 (Plurinational State of Bolivia)

面積: 1,100千km² (日本の3倍)

人口: 10.4千人 (2010年) 首都: ラパス (憲法上はスクレ)

一人当たりのGDP: 1,900 US\$(南米最貧国)

宗教: 国民の95%がローマ・カトリック

日本との時差: 13時間

2011年3月28日、住友商事株式会社サンクリストバル・プロジェクト部 森永佳男氏、 "ボリビア・サンクリストバル鉱山に於ける社会環境配慮について"、講演資料 他





東京大学 生産技術研究所 岡部 徹 (配付資料)











Everything is Huge!



東京大学 生産技術研究所 岡部 徹 (配付資料)













東京大学 生産技術研究所 岡部 徹 (配付資料)

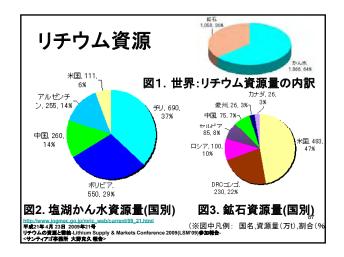
ここから本題

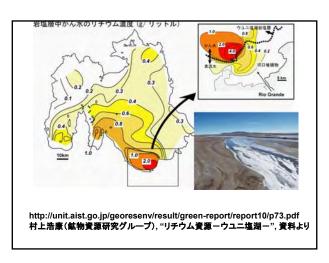
~レアメタル資源~

ウユニ塩湖

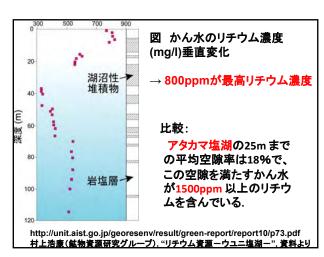
- ・面積約1万km²以上,
- ・雨期(1月~3月)以外,塩湖南東部を除いてほぼ 干上がっており,白色の"塩"で覆われている.
- ・干上がった湖面直下では、かん水が岩塩層中の空隙を満たすように分布している
- かん水中に含まれる金属資源量は、リチウムで900万トンの他、カリウム1億9千万トン、ボロン800万トン、2億1千万トンのマグネシウムが推計されている(Risacher and Fritz, 1991)

(村上氏資料および、Risacher, F. and Fritz, B. (1991) Chemical Geol. 90, 211-











ウユニ塩湖とアタカマ塩湖

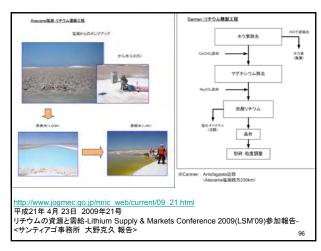
- アタカマ塩湖では湖面から35m まで連続する岩塩層 に空隙が認められ、25m までの平均空隙率は18 %である. この空隙を満たすかん水が1500ppm 以 上のリチウムを含んでいる.
- ウユニ塩湖では空隙率の高い岩塩層は湖面下11m しかない。かん水中のリチウム濃度は、最上位の 岩塩層で800ppm、湖面下20m のかん水では 500ppm 程度と低い。→ 空隙率の高い岩塩層の 層厚が薄く浅部での連続性が悪い、リチウム濃度 が低くMg 濃度が高い、という点で経済性に不利.

http://unit.aist.go.jp/georesenv/result/green-report/report10/p73.pdf 村上浩康(鉱物資源研究グループ), "リチウム資源 —ウユニ塩湖 —", 資料より

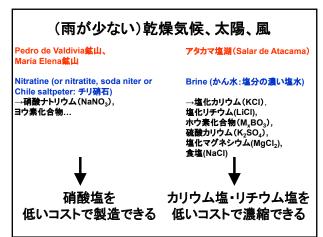


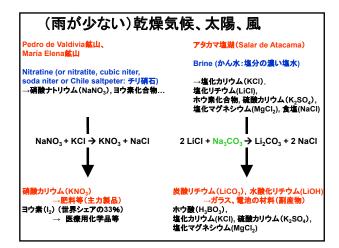


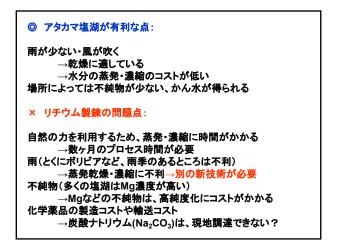


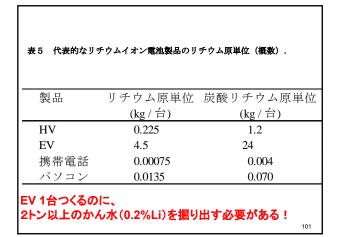












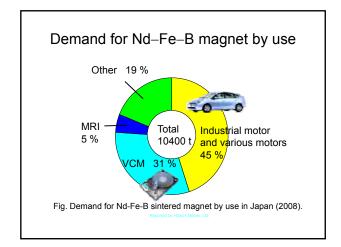








高性能モータ、 蓄電池、各種制御器、 センサー、ライトなど。。 ハイテク機器や太陽電池は レアメタルの塊 太陽光発電& プラグインハイブリッド(or電気自動車) が普及すると 膨大な量のレアメタルが必要となる。

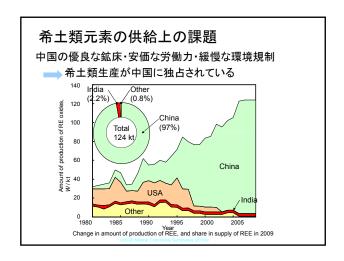


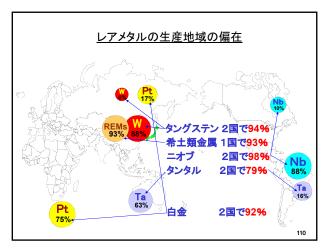
ハイブリッドカーや燃料電池自動車など、 「走るレアメタル」が本格的に普及すると、 "桁違いの量"のレアメタルが必要となる。

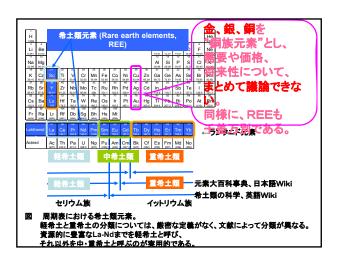
レアメタルの新しい製造技術の開発、 高効率リサイクル技術の開発など、 今後も、

日本が世界をリードしなくてはならない課題は多い。

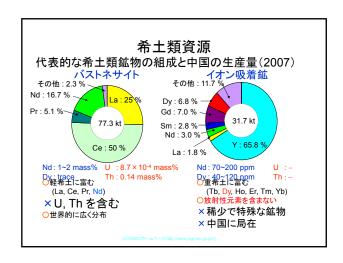
108

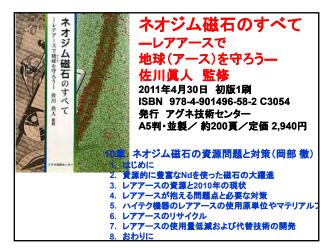






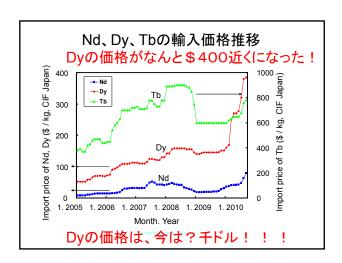
用途や需要については、 レアアースとまとめて一語で議論できな 資源的に豊富な、い。 ランタン(La)、セリウム(Ce)、ネオジム(Nd)、 資源的に希少な、 ジスプロシウム(Dy)、テルビウム(Tb)、ユーロピウム(Eu)、 など、レアアースの資源量は大きな差がある。 さらに、需要や用途は、それぞれの元素によって 大きく異なる。 スカンジウム(Sc)以外は、 鉱石としてはまとまってでてくることが多い。

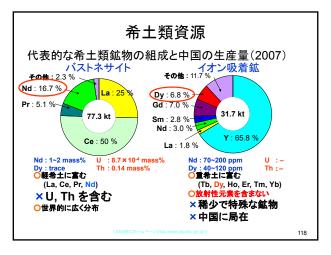




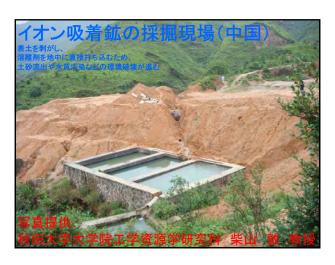


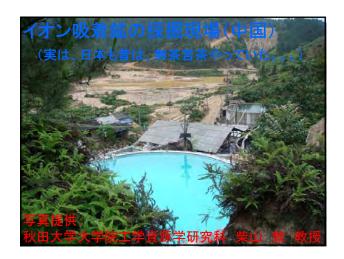








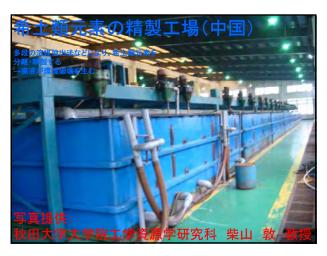




ハイブリッド車や電気自動車に不可欠な、高性能・高出カモータには、 約1.3kgの希土類(レアアース)合金磁石(NdーFeーB磁石)が必要 約1.3kgの希土類合金磁石には、 21(~26)%のネオジム(Nd)と 10(~5)%のジスプロシウム(Dy) が含まれる。(残りは、鉄とポロン) 一耐熱性が要求されるモータには、多くのジスプロシウムが必要 ネオジム の鉱石品位は、約1% (バストネサイト) ジスプロシウム の鉱石品位は、0.01%~0.003% (イオン吸着鉱) 高性能モータには、 ネオジム 約0.27kg 鉱石換算で、31kg ジスプロシウム 約0.13kg 鉱石換算で、1~4トン (「鉱体に直換、海維無を打ち込むので、鉱石は動かない) が必要。したがって、 上配モーターつを作るのに、最低でも、1トン以上の鉱石が必要となる。 また、採掘には、環境を破壊する。

車の車体重量より、はるかに多くの量の<mark>貴重な鉱石を処理</mark>していることになる。









東京大学 生産技術研究所 岡部 徹 (配付資料)

世界最大のBayan Obo鉱山(中国)



図1(a) 中国・内モンゴル自治区のパイヤンオボ鉱床. 中国の内蒙古自治区に位置するパイヤンオボ鉱床の露天採掘場。パイヤンオボ鉱床は、主に鉄を採掘している鉱床であり、レアアースは副産物として生産されている。この鉱床は、La、Ce、Nなどの軽希土に言む鉱床である。レアアース生産量及び埋蔵鉱量ともに世界最大で、現在もこの鉱床が世界のレアアース生産を牽引している. (産業総合技術研究所 村上浩康主任研究員撮影・提供,2005年8月撮影)

かつて 世界最大だった Mountain Pass 鉱山(米国)

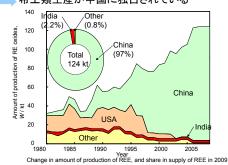
図1(b) 米国・カリフォルニア州に位置するマウンテンバス鉱床の露天採掘場。この鉱床は、La、Ce、Ndなどの軽希土に富むことを特徴とする。この鉱床の存在により、1966年から1985年の間、アメリカは世界のレアアース生産大国として君臨していた。1980年代後半から、大量のレアアース資源を持つ中国との価格高機や中島の資源、投出が機能を中止していた。近年の価格高機や中国の資源、独占状態を背景に、マウンテンパス鉱床での鉱石・精鉱の生産が2011年から再開される見通しとなっていた。、企業を登りませた。近年の価格高機や中国の資源、日本の場合である。10年実施の生産が2011年から再開される見通しとなっていた。10年実験合技術研究所 村上等



希土類元素の供給上の課題

中国の優良な鉱床・安価な労働力・緩慢な環境規制

★土類生産が中国に独占されている



最近のレアアースの事例をみていると 中国にレアメタルを持ち込むのは 止めておいた方が良いと思われる。

希少性と偏在性が高いレアメタルは 1年以上、備蓄しておくべき

複数のレアメタル鉱山の 健全な開発と発展が望まれる。



希土類磁石生産の将来展望と課題

- ・ 電気自動車の普及により、Nd磁石の産業用 モータとしての需要・生産量が飛躍的に増大する
- ・ 自動車スクラップから発生する多量の磁石 スクラップが断続的に廃棄される



- · Dyは資源的に希少である
- Ndを鉱石から生産する際には環境汚染を伴う
- |・ 重希土類の優良な鉱床が中国に局在している

「領土問題」 「外交問題」 「政治問題」 「政治問題」 「特許問題」 「技術問題」 「産業問題」

レアメタル→稀少金属→枯渇

最近の報道をみていると、 レアメタルは枯渇するのでは? と心配になってくる。。。

134

ポイント: その1

インジウム(In) ガリウム(Ga) ルテニウム(Ru)

副産物のレアメタルは、 主産物が生産される限り生産される

枯渇の心配は少ない

ただし、主産物の製造量に依存するので急激な増産も困難

需要の変動により価格が大きく変化する

ポイント: その1(追加) コバルト(Co) スカンジウム(Sc)

副産物のレアメタルは、 主産物が生産される限り生産される

→最近、電池材料としてコバルト(Co)を "使わない"技術開発が重要視されているが、私だったら、逆に、コバルトを "ジャンジャン使う"技術開発を(も)行う。 →、なぜなら、ニッケル(Ni)製錬が発展すると、 長期的には多量のコバルト(Co)が副産物として 生産される。

ポイント: その2

レアメタルは本当に枯渇するのか?

当分はしない。

とくに白金族金属は資源的にはまったく心配はない。

レアメタル→稀少金属→枯渇 の構図は、偏見あるいは誤解、 情報操作によるものが多い。 ポイント: その3

レアメタルに関する懸念事項は、供給障害

供給障害の主な要因:

投機(買占めなど)

事故(鉱山や製錬所の事故・物流障害) 政策(資源ナショナリズムの台頭) 枯渇(優良鉱山の枯渇)

その他

供給障害の"懸念"は、 レアメタルの価格を激しく変動させる

138

レアメタル対策

海外資源の確保

→ 供給先の多様化

備蓄(と市場の安定化機構の整備)

→ 十分な量の備蓄 (現状は論外)

リサイクル

→ 日本が世界に貢献できる分野

代替材料の開発、使用量削減技術の開発

→ 日本が世界に貢献できる技術分野

人的資源の育成

- → もっとも重要。特に技術開発分野では。。。
- → 多角的、長期的な取り組みが必要

レアメタルの鉱床の多くは、

地球が生んだ"奇跡"であり、

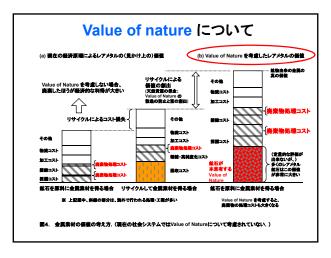
また、

採掘に伴い貴重な<mark>自然環境を破壊</mark>し、

製錬には多量のエネルギーを消費する。

140





現在の社会システムの最大の問題は、 レアメタルをはじめとする 地球が生んだ "奇跡"の産物である 鉱物資源の価値があまりに低く評価され、 タダ同然で採掘され、 消費されている点である。 Value of nature について、もっと真剣に 考えるべきである。



東京大学 生産技術研究所 岡部 徹 (配付資料)

143